

スノーネット横葺屋根取付方法

横葺屋根とは、東北地方で広く普及している二段葺と呼ばれる商品。1枚の鉄板を2段に折った状態の物を、1枚ずつ重ねあわせていく屋根形状

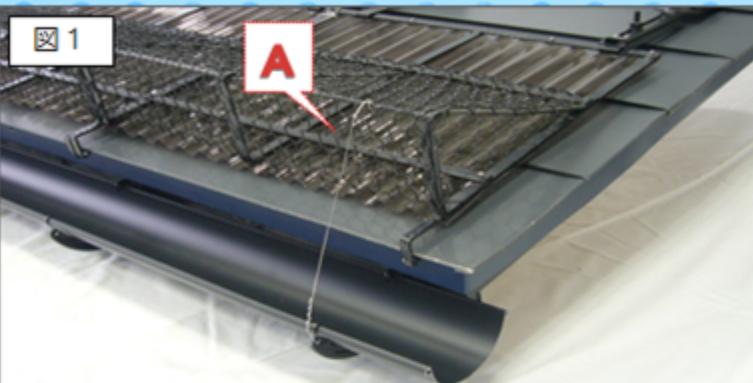


図1

フックの引っ掛け・A部と雨樋金具固定例

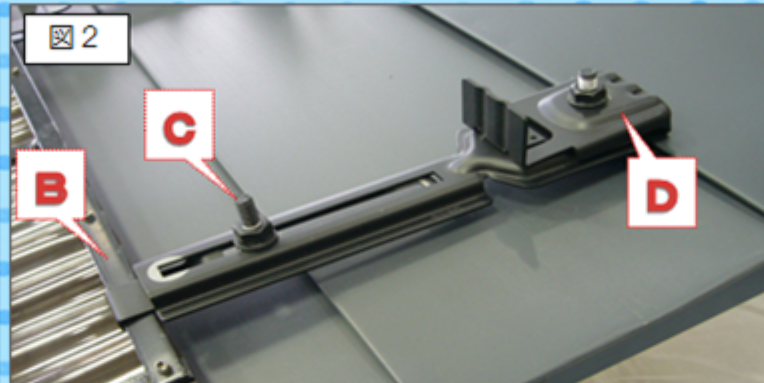


図2

B部・C部・D部を固定する



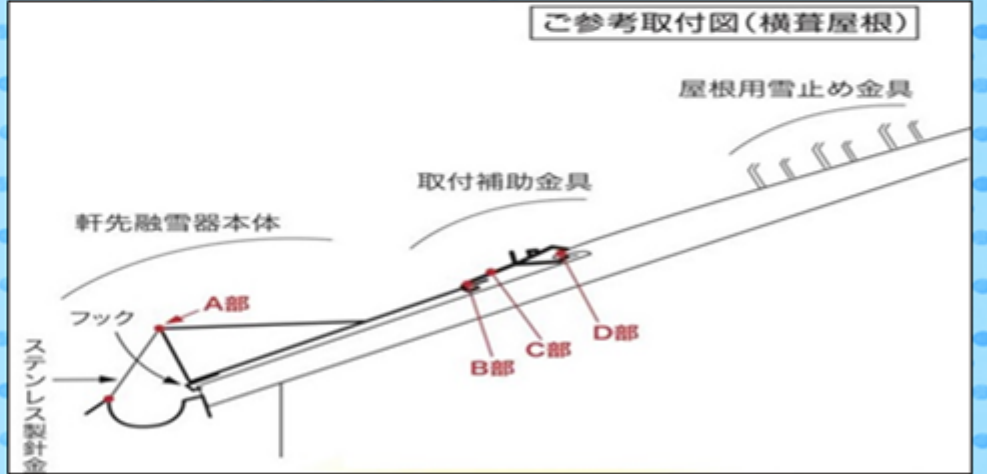
図3

ダブル取付金具使用例と本体同士連結時の結束例



全体図イメージ【完成図】

注) 取付金具の屋根鉄板の噛める所は鉄板と鉄板の組んでる所だけです。上記写真ですとオレンジ○がついたところです。



ご参考取付図(横葺屋根)

《施工方法》

- ①スノーネット本体のフックを軒先に引っ掛ける。(図1)
- ②本体B部に取付補助金具(別売)を引っ掛け、D部を固定した後、C部を締める。(図2)
- ③A部フラットバーとステンレス針金(1.2ミリ以上)を結束し、雨樋金具とも結束。(図1)

《製品取付に際してのご注意》

- スノーネットの取付には、専用金具をご使用下さい。
- 安全確保の為、羽根型雪止(別売)の併用をして下さい。
- 各住宅の断熱性能・屋根形状・取付け方角等により効果が異なります。
- スノーネットの部分使用は避けて下さい。
- 気象状況・使用環境等により、発錆する事もあります。
- 雪の滑落荷重を考慮し、多めにご使用下さい。(豪雪地帯・急勾配屋根・屋根材質・雪の質など)